



令和3年度十和田市立三本木小学校 学校だより 令和3年4月16日(金)

杉の子

No. 1
文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

令和3年度の始まりにあたって

校長 江 渡 準 悦

桜の花も咲き揃い、児童玄関前「子どもの森」の桜も見頃を迎え、春の訪れを感じる心も華やぐ季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、お変わりございませんか。

4月7日に新任式・始業式・入学式を行い、入学式では78名の新生を迎え、全校児童516名と本校教職員56名を合わせて、572名で令和3年度をスタートしました。

入学式では、児童代表として6年生の瀬川湧生くんより「入学お祝いのことばと共に、困ったことがあったら何でも聞いてください。」といった頼もしいあいさつがありました。また、1年生もとても立派な態度で式に参加する姿が見られ、私からの『3つの種』の話を、教室に戻ってからもしっかりと学級担任に話すことができていたようです。

さて、3月26日の修了式の際、「4/7の始業式で、学年が上がったらどんなことを頑張りたいか聞きます。春休みの間に考えてきてください。」という宿題を出していました。どれくらいの児童が考えてきているのか期待しておりましたが、想像以上に多くの児童が手を挙げて発表できたことに、大変嬉しく思いました。

「年下の手本になれる高学年になりたい。」「三小伝統の『立ち止まりあいさつ』をしっかりとできるようになりたい。」「3年生で新しく習う理科と社会科の勉強を頑張りたい。」「自立・感謝・進取の校訓を意識して生活したい。」など、この他にもたくさんの方の目標が子供たちから発表されました。

各学級では、一人一人が1学期の目標を立てていますが、子供たち全員が、その『なりたい自分』、『できるようになりたい自分』の目標の実現に向けて努力を積み重ねていけるよう、本校職員の全員で励まし・褒め・認め、子供たちを育てていきたいと考えております。

更に、始業式では以下のことも話して聞かせました。

コロナ感染症の予防のために、これからも、「マスクを着けること」「手洗いうがいをする事」「三密の防止」など、まだまだ、続けていかなければなりません。大変ですが、頑張っていきましょう。

でも、先生たちは、三本木小学校の杉の子の君たちが、『学校が楽しい』って思えるように、いっぱい工夫しながら皆さんに勉強を教えたり、楽しい行事を考えたりしていきますから、皆さんも、『先生、こんなやり方はどうでしょう。』って、学級の先生などに提案してみてください。杉の子の皆さんと先生方の力を合わせて、【コロナであってもなくても、楽しい学校生活】を皆さんで創り出して行きましょう。

今年度も感染予防には十分に配慮し、まずは児童と教職員の健康と安全の確保を第一に考えて参りますが、「コロナ対応2年目」の今年度は、昨年度より少しでもできることを模索し、三小教職員一丸となり、**創意工夫**を絞り出して、充実した令和3年度の教育活動を推進して参りたいと思います。

三小学区のサポーター



だいぶ前のご報告となります。遅れましたことお詫びいたします。
昨年度末に、「大学通り老成会」様より雑巾50枚、「寺向町内会ローズマリークラブ」様より雑巾30枚とアルコール消毒液を寄贈していただきました。年度末の大掃除等に活用させていただきました。大変ありがとうございました。
本校は、こうして多くの団体の方々からたくさんご支援を頂きながら教育活動を進めております。保護者や地域の皆様方からのご支援に心より感謝申し上げます。
また、年度初めには、三小地区コミュニティ協議会様やPTA生活指導委員会の皆様には、大変お忙しい中、登下校時の子供たちの安全の見守りをいただき、大変ありがとうございました。今年度もよろしく願いいたします。

